

山手と女学生の物語

《山手町周辺》

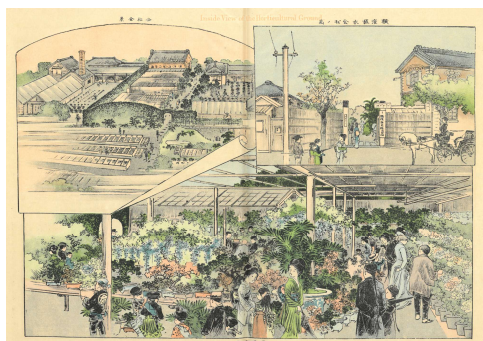
明治期以来、ミッションスクールや教会のある山手は、独特の雰囲気を持つ街です。植木屋さんから女学校に花を届ける“雪ちゃん”が主人公の物語、「働く雪ちゃん」を手掛かりに、大佛がこの街に向けた《まなざし》を探ります。明治創業の植木会社「横浜植木」や作品ゆかりの山手の街を歩きます。

【日 時】2026年10月9日(金)

9:30〈集合・出発〉～12:30頃〈解散〉

【集 合】JR線 石川町駅 元町口(南口)改札外

【コース】駅～横浜植木株式会社 本社(訪問)～山手本通り～元町公園～大佛次郎記念館(担当研究員による展示解説)(解散)



上:《横浜植木会社の図》
風俗画報臨時増刊第257号
「横浜名所図会」明治35年10月5日
東陽堂発行 【大佛次郎旧蔵書】



右:大佛次郎記念館
(撮影: Ohno Ryusuke)

少年が見た明治の横浜

《英町・伊勢佐木町・馬車道周辺》

出生の地・横浜について、「私ぐらい数多く幕末明治の横浜を書いた男は今のところない」と語り、幼少期の記憶を随筆に書き残した大佛次郎(本名:野尻清彦)。幼い頃に遊んだという生家近くの東福寺・赤門など、清彦少年が見た明治30年代の横浜に思いを馳せ、その時代背景や当時の面影を辿ります。

【日 時】2026年10月31日(土)

13:00〈集合・出発〉～16:00頃〈解散〉

【集 合】京急本線 黄金町駅 改札外

【コース】駅～東福寺～伊勢佐木町～吉田橋～馬車道～弁天通り～象の鼻パーク(解散)



上:英町の生家にて
1900年(明治33)4月
写真中央が満2歳の野尻清彦(大佛次郎)。
清彦左が長兄の正英、のちの野尻抱影。



右:東福寺・赤門

【参 加 費】各コース 1,000 円(保険料等含む) ☆大佛次郎記念館入館券・ポストカード2枚付き

【募集人数】各20名(先着順)

【申込方法】横浜シティガイド協会ホームページからお申込みください(9月上旬頃 受付開始)
電話申し込みも可 045-228-7678(平日10-16時)、Faxは不可

【主 催】NPO法人 横浜シティガイド協会

【共 催】大佛次郎記念館(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

※両日とも、コースは変更になる場合があります。

※雨天実施、荒天中止 ※緊急連絡先:080-5003-7678(実施当日のみ)

※万一事故が発生した場合、主催者が加入している保険の範囲内の補償とさせていただきます。

※いただいた個人情報は、連絡および今後の企画案内に利用させていただきます。



横浜シティガイド協会
ホームページ